

【開催報告】エクセレントNPO評価塾

エクセレントNPOでは、本事業を支える企業とボランティアを対象に、年数回、啓発と交流を目的に「評価塾」を開催しております。

2021年8月24日は、本年度受賞団体の活動紹介を下記概要で開催いたしました。参加者との質疑も活発に行われ有意義な意見交換がなされました。

両団体ともに、学生起業をスタートとした取り組みが発展していること、その発展にエクセレントNPO評価を効果的に活用していること、活動がアウトカムにつながる質の高いものになっていることがフィードバックされました。

日時	2021年8月24日(月) 17:00~18:10
参加者	後援団体、協賛団体、評価・運営ボランティア 32名
形態	オンライン配信

受賞団体活動発表

第8回エクセレントNPO大賞受賞 NPO法人POSSE

～若者の「働くこと」に関する様々な問題に取り組むNPO法人～
NPO法人POSSE代表 **今野 晴貴 氏**



【活動概要】

年間で3,000件の労働・生活問題の相談を電話・メールで受け、法的権利行使に向け支援を行っている。相談内容は、労働者からは解雇、長時間労働、過労死、過労鬱、残業代不払い、メンタルヘルス、パワーハラスメントなど、労働者以外は、奨学金返済や生活保護申請など、弁護士や労働組合などと連携し取り組んでいる。

また相談は詳細な聞き取りを経てデータベース化し、事例を、学会、ジャーナリズムに情報提供している。中でも、「ブラック企業」、「ブラックバイト」は社会問題となり、政策提言・法改正へとつながった。『ブラック企業 日本を食い潰す妖怪』はベストセラーになった。

現在は、雑誌「POSSE」を発刊し、これまで以上に発信力を高めている。

詳細は [NPO法人POSSE](#) ウェブサイトより

第8回エクセレントNPOコロナ対応チャレンジ受賞 エイズ孤児支援NGO PLAS

PLAS 事務局長・理事 **小島 美緒 氏**



【活動概要】

2005年12月に大学生7名でNGOを設立。エイズ孤児のための学校支援からスタート。その後は約5年ごとにHIVエイズ予防の啓発活動、エイズ孤児家庭の自立支援と活動テーマを見直し、2021年から取り残された子どもへの支援を主に行っている。

活動は「あげる支援ではなく、地域と共につくる支援」をコンセプトに、現地をよく知るパートナーとともに、「生計向上（スモールビジネスのための研修、初期投資、伴走支援）」、

「ライフプランニング（研修、個別カウンセリング）」など2つの総合的支援活動を実施。

2020年は「新型コロナウイルスアフリカ緊急支援」プログラムとして「食糧（食糧と生計支援）と手洗い（感染予防）」を実施した。ICT環境が不足している状態である中でも、現地パートナーとの信頼関係をベースに、2021年3月時点で1031世帯、6000人以上に支援を届けることができ、現在も支援を継続している。

詳細は [NGO PLAS](#) ウェブサイトより